

# 取扱説明書

WTW-IPWS1457TG



株式会社塚本無線

## 注意事項



警告：この機器は、DC12V動作専用設計されています。より高い電圧の電源に接続しないでください。

- この説明書をよく読み、注意してご使用ください。
- 設置場所が安全な場所であることを確認してください。
- 適切な温度の環境でご使用ください。気温の高い場所に設置する場合は、換気に注意してください。
- この機器は屋内用です。雨や湿気にさらされる場所に設置しないでください。
- 画像の損傷を防ぐため、機器を太陽や強い光源に向けしないでください。
- カメラのレンズやベゼル（前面ガラスプレート）には触れないでください。
- 機器を落としたり、物理的な衝撃を与えたりしないでください。
- 強力なクリーナーや研磨性のある洗剤またはアルコールは使用しないでください。
- 機器を分解したり、自分で修理を試みたりしないでください。

## 製品の特徴

この顔認識・温度測定カメラは、AI認識と高精度の温度センサーを組み合わせた人体温度測定カメラです。非接触で人体温度を検出することが可能です。

オフィスビル、ホテル、学校、病院、空港、ショッピングモール、コミュニティやその他の公共の場所など、多くの場面でご使用いただけます。

注：この製品は医療機器および体温測定用機器ではありません。

## 機器の外観



RJ45： インターネットおよびLAN通信に使用する、ネットワークケーブルです。

DC12V： 12V DC電源を機器に接続するためのケーブルです。

HDMI： HDMIモニターを接続し、カメラ画像を表示することができます。

注： 他のケーブルは使用しません

上面1か所・下面2か所に1/4インチねじ穴がありますので、カメラ用三脚等を利用してカメラを固定することができます。

## 機器の設置

設置する前にご確認ください。

1. カメラ本体および付属品の状態が良好であることを確認してください。
2. 設置作業中は、関連するすべての機器の電源がオフになっていることを確認してください。
3. 設置場所の環境が製品仕様に適合していることを確認してください。
4. 機器の損傷を避けるために、電源電圧が機器の仕様に適合していることを確認してください。
5. 機器が正常に機能しない場合は、販売店もしくは塚本無線までご連絡ください。修理やメンテナンスのために機器を自分で分解しないでください。
6. この製品は屋内用です。温度の高い場所・温度の低い場所・風の吹き込む場所などに設置した場合、正常に温度が計測できない場合があります。
7. 被測定者が直前に高温または低温の場所にいた場合は、体温が正常に計測できないことがあります。正常な体温を計測するために、数分間待ってから計測してください。

注：この説明書内の写真・イラストは参照用であり、実際の製品では一部異なる場合があります。実際の製品に基づいてご使用ください。

## ケーブルの接続・カメラの設置

1. カメラにLANケーブルとACアダプターを接続します。

LANケーブル → RJ45コネクタに接続

ACアダプター → DC 1.2Vコネクタに接続

※ このカメラは、Windows PC用アプリ「CMS-WTW123」を用いて設定・操作を行います。操作用PCとカメラは、同一LANに接続してください。

2. HDMI入力のあるモニターを接続することができます（必須ではありません）。

HDMIケーブルを用いて、カメラのHDMIコネクタとモニターを接続してください。

モニター出力解像度は、1920×1080です。

3. カメラ上面もしくは下面の1/4インチねじ穴等を使用して、カメラを三脚などに取り付けることができます。

## PC用ソフトウェアのインストール

PC用ソフトウェアは、以下の塚本無線公式Webサイトからダウンロード・展開してご利用ください。

<https://wtw.jp/ccd/download/software/CMS-WTW123.zip>

ファイルを展開し、CMS-WTW123\_setup\_v1.0.1.17.exe を実行してください。

（展開後のファイル名が変わることがあります）

## ■CMS-WTW123 の使用方法

### スーパーユーザー名・パスワードの登録

- CMS-WTW123を起動すると、スーパーユーザー名を登録する画面が表示されます。任意のユーザー名・パスワードを設定し、「作成」をクリックしてください。
  - ※パスワードは、数字・英大文字・英小文字・特殊文字の2種類以上を組み合わせ、8-16文字で設定してください。ユーザー名と同じまたは反対にすることはできません。
  - ※「記憶したパスワード」にチェックを入れると、パスワードをソフトに記憶させることができます。

ログインへようこそ

ログインへようこそ

① 最初にスーパーユーザー名を作成してください

スーパーユーザー名

パスワード

パスワード確認

記憶したパスワード

作成

- セキュリティ保護用の質問を選択し、答えを入力して「ログイン」をクリックしてください。

パスワード保護

← パスワード保護

① セキュリティ保護用の質問を設定してください

1.好きなスターは誰ですか?

質問1の回答を入力してください

5.中学校の校長の名前は何かですか?

質問2の回答を入力してください

9.最初の仕事はどの町でしたか?

質問3の回答を入力してください

ログイン

### 端末機器の登録

- 「端末管理」をクリックしてください。

CMS-WTW123

共通機能

ビデオ再生  
ライブビデオチャネルプレビュー、ローカルビュー管理とその他運用

システム設定  
ライブプレビュー設定、ビデオ再生とその他運用

温度記録  
個人温度検出、出力記録

端末管理  
端末検索、グループ毎の端末管理等

温度検出  
個人温度検出、異常温度アラーム等

個人管理  
個人管理、組織と設定

基本機能

再生

ビデオ再生中

勤怠管理

映像表示

映像設定

admin

端末管理  
端末検索、グループ毎の端末管理等

- 下部のオンラインデバイスの一覧から「HD IPC」を選び、左端の□にチェックを入れ、「+管理に追加」→「追加」をクリックしてください。

端末管理

管理されているデバイス(0) + デバイス追加 血デバイス削除 編集 バッチ編集 タイミング 検索

ローカルデバイス

全て	デバイス名	デバイス同期	IP	デバイスタイプ	チャンネル数	バージョン	状態	オペレーショ
<input type="checkbox"/>								

オンラインデバイス(1) + 管理に追加 デバイス構成検索 更新 全てのデバイス デバイス管理フィルタ 検索

全て	デバイス名	デバイス同期	IP	デバイスタイプ	チャンネル数	管理中	
<input type="checkbox"/>	1	HD IPC	12321SSSL4S7	192.168.XX.00	IPC	2	いいえ

admin

- 上部の「管理されているデバイス」に機器が追加されます。状態が「デバイスオンライン」であることを確認してください。

管理されているデバイス(1) + デバイス追加 血デバイス削除 編集 バッチ編集 タイミング 検索

ローカルデバイス


全て	デバイス名	デバイス同期	IP	デバイスタイプ	チャンネル数	バージョン	状態	オペレーショ
<input type="checkbox"/>	1	HD IPC	12321SSSL4S7	192.168.XX.00	IPC	2	V2.3.6217.02-...	デバイスオンラ... 編集 削除 更新

オンラインデバイス(10) + 管理に追加 デバイス構成検索 更新 全てのデバイス デバイス管理フィルタ 検索

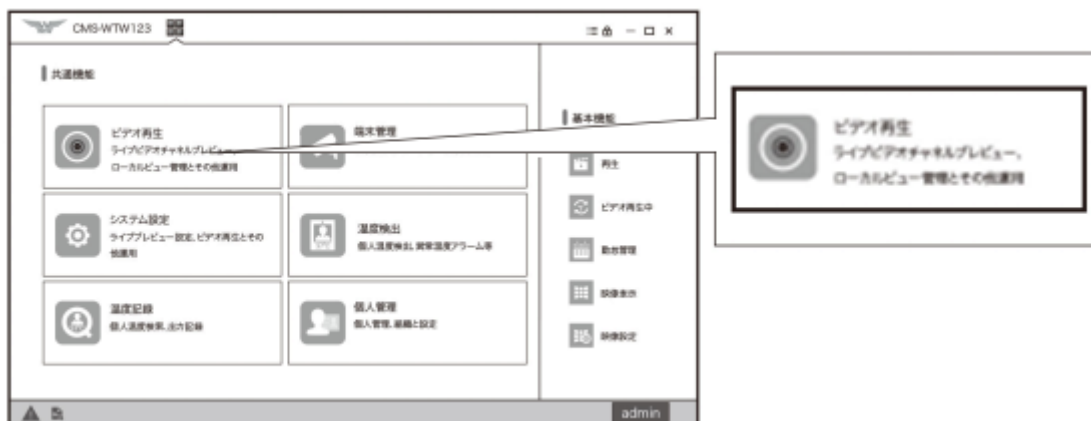
全て	デバイス名	デバイス同期	IP	デバイスタイプ	チャンネル数	管理中	
<input type="checkbox"/>	1	HD IPC	12321SSSL4S7	192.168.XX.00	IPC	2	はい

admin

## 映像の確認

上部の「」アイコンをクリックし、共通機能メニューを表示します。

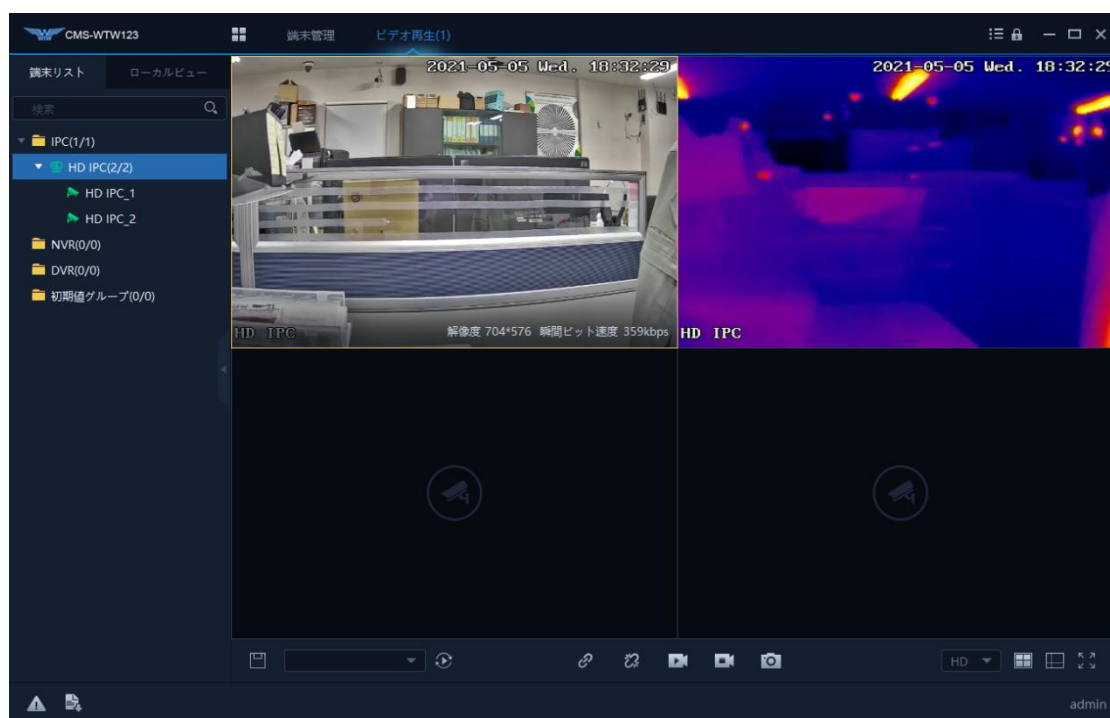
「ビデオ再生」をクリックしてください。



画面左の「端末リスト」から、「IPC(1/1)」の左の「▶」をクリックしてください。

「HD IPC(2/2)」をダブルクリックしてください。


4分割画面の左上にカメラ映像が、右上に温度センサー映像が表示されれば正常動作です。



※「HD IPC(2/2)」の左の「▶」をクリックすると、「HD IPC\_1」と「HD IPC\_2」が表示されます。右の分割画面のいずれかをクリックして選択したのち、「HD IPC\_1」もしくは「HD IPC\_2」をダブルクリックすると、選択した部分にカメラ映像もしくはセンサー映像を表示することができます。画面の分割方法は、画面右下のアイコンで変更できます。



## 温度検出データの確認

上部の「」をクリックし、共通機能メニューから「温度検出」をクリックしてください。



画面左の「端末リスト」から、「IPC(1/1)」の左の「▶」をクリックしてください。

「HD IPC(2/2)」をダブルクリックしてください。

画面中央上部にカメラ映像、画面右側に温度検出記録、下側に顔検出記録が表示されます。

※温度検出記録部分・顔検出記録部分の「More>>」をクリックすると「温度記録」画面に切り替わります。



中央画面内に顔を検出すると、緑色の枠が表示され、上部に温度が表示されます。


右側の温度記録・下側の顔検出記録も更新されます。顔検出距離は約1～5mです。

※約1mより近く・約5mより遠くの場合、顔・温度を検出できない場合があります。

★ 基準値を超えた温度を検出した場合は、温度数値が赤く表示され、カメラから「基準値を超えた温度です」というアナウンスが流れます。

PCにスピーカーが接続されている場合は、PCスピーカーから警告音が流れます。

## 温度記録の確認

上部の「」アイコンをクリックし、共通機能メニューを表示します。

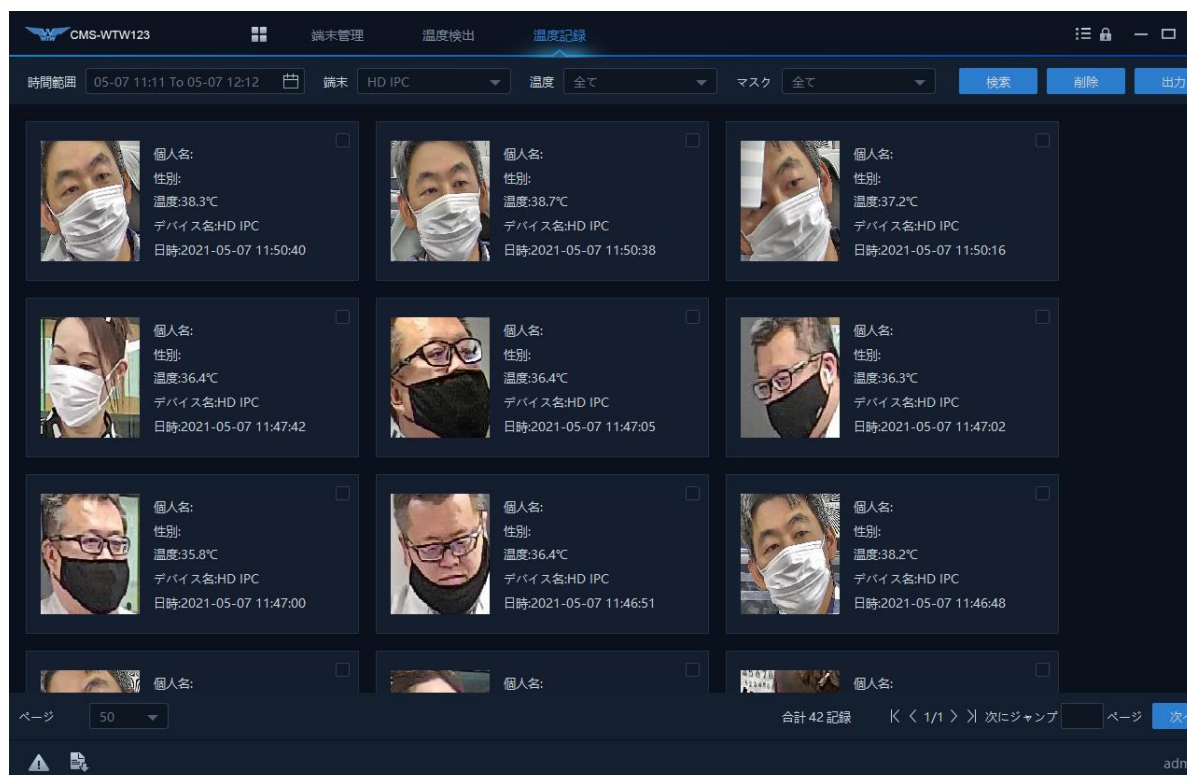
「温度記録」をクリックしてください。



直近の検出記録一覧が表示されます。

画面左上の「時間範囲」をクリックし、開始 終了日時を指定して記録を検索することもできます。温度判定結果 (正常・異常・すべて) で絞り込みをすることもできます。

(「マスク」の絞り込みはご利用いただけません)



・不要なデータがある場合は、データ右上のチェックボックスにチェックを入れ、「削除」をクリックしてください。

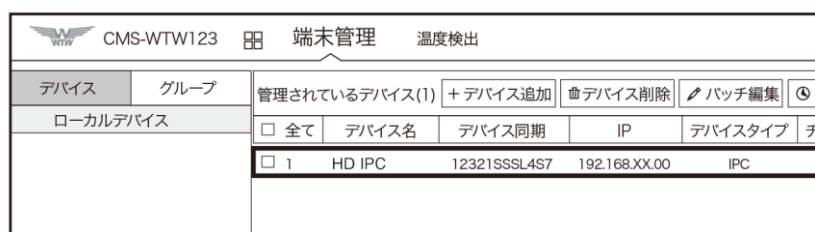
・画面右上の「出力」をクリックすると、Excel(xlsx)形式でデータを保存することができます。

## カメラの設定変更

カメラの設定を変更するには、Internet Explorer を用いてカメラに接続します。  
( Microsoft Edge や その他のブラウザでは、機能に制限があります )

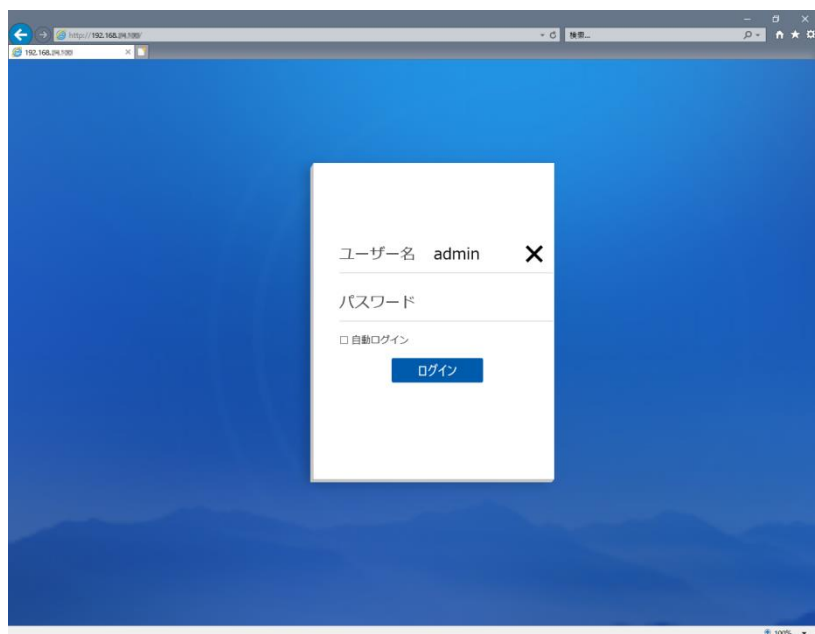
### Internet Explorerでカメラに接続する方法

・CMS-WTW123の「端末管理」画面で、カメラのIPアドレスを確認してください。  
「IP」欄に表示されています。



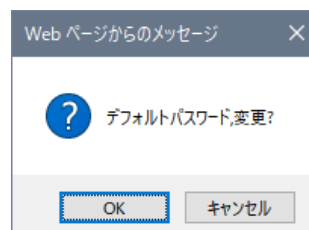
デバイス	グループ	管理されているデバイス(1)	+ デバイス追加	デバイス削除	バッチ編集	🕒	
ローカルデバイス		<input type="checkbox"/> 全て	デバイス名	デバイス同期	IP	デバイスタイプ	チ
		<input type="checkbox"/> 1	HD IPC	12321SSSL4S7	192.168.XX.00	IPC	

・Internet Explorer の アドレス入力欄に、上記のIPアドレスを入力して接続してください。

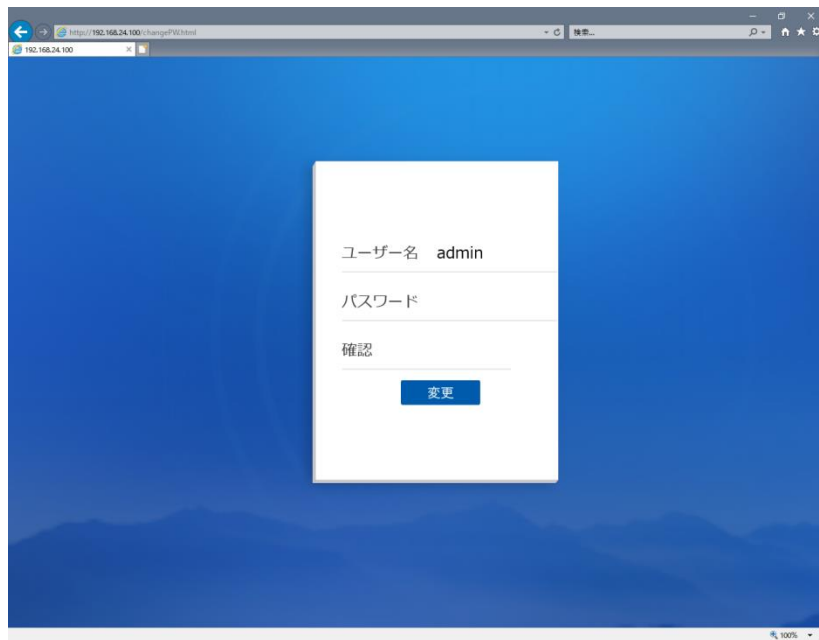


初期パスワードは空白ですので、「ログイン」をクリックしてください。

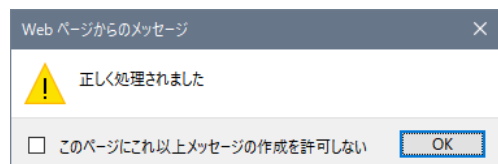
初期パスワードを変更するよう促す画面が表示されますので、「OK」をクリックしてください。



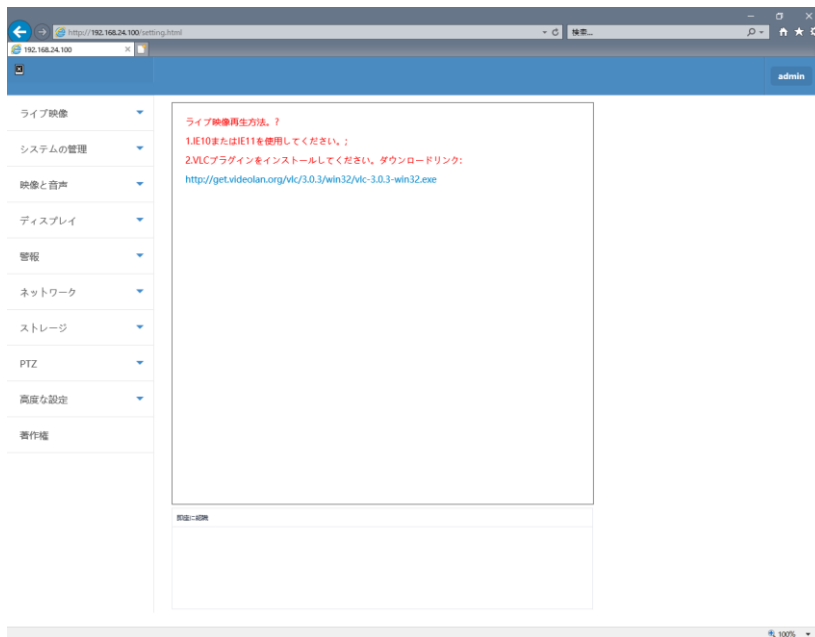
カメラのパスワード設定画面が表示されますので、「パスワード」欄と「確認」欄にパスワードを入力し、「変更」をクリックしてください。



※「正しく処理されました」というメッセージが表示された場合は、「OK」をクリックしてください。



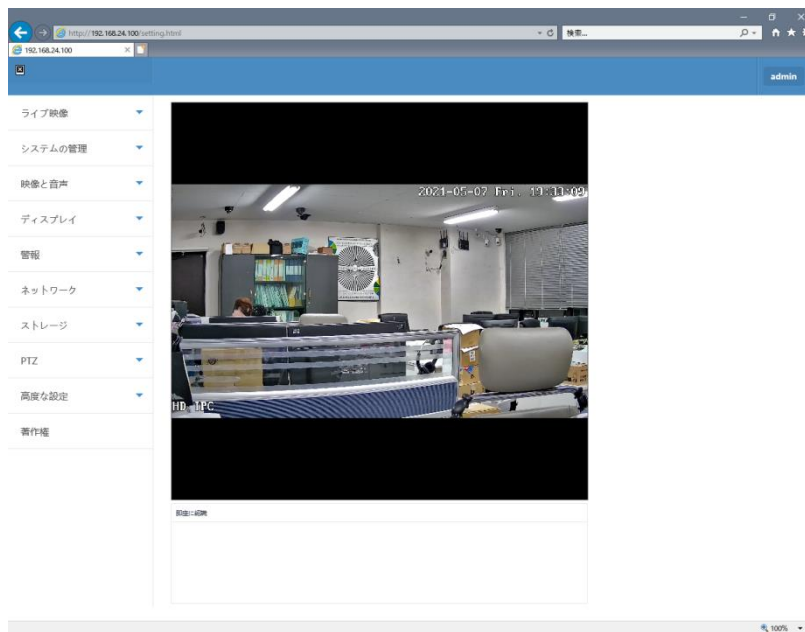
再度ログイン画面が表示されますので、先ほど設定したパスワードを入力して「ログイン」をクリックしてください。



表示されているURLにアクセスし、VLCプラグインをインストールすることで、この画面にカメラのライブ映像を表示することができます ( Internet Explorer 10 または 11 のみ )。

## カメラの設定

画面左側のメニューから、カメラの設定を変更することができます。



### ■ ライブ映像

#### > VLCのプレビュー

カメラのライブ映像を表示します（IE10/11でプラグインをインストールした場合）  
顔認識の結果が画面下部に表示されます。

#### > フォトビューアー

顔認識・温度測定結果を表示します。

※ダウンロード機能はご利用いただけません。データのダウンロードには、CMS-WTW123を使用してください。

### ■ システムの管理

#### > システムの設定

・「全般情報」タブで、デバイス名（カメラの名前）を変更することができます。

（デフォルト値：「HD IPC」）※半角英数字31文字以内。全角文字は使用できません。

・「日付と時刻」タブで、タイムゾーンの設定・インターネット時刻同期の設定ができます。

#### > メンテナンス

・「更新」・・・使用しません

・「再起動スケジューラー」・・・定期的に再起動するように設定することができます。

・「デバイスを再起動」・・・カメラが再起動します。

・「工場出荷時の状態に戻す」・・・変更した設定を元にもどします。

### ■ システムの管理

#### > ユーザー

カメラのユーザー追加や、パスワードの変更をすることができます。

※グループ ( 管理者・標準ユーザー・ゲスト ) によって、設定変更の可能な範囲が異なります。  
通常は管理者ユーザーを使用してカメラ設定を変更してください。

#### > ログ管理

システムログを閲覧することができます。

### ■ 映像と音声

#### > 映像ストリーム

メインストリーム映像 ( カメラ映像 ) ・サブストリーム映像 ( 温度センサー画像 ) の設定を変更することができます ( ★通常は設定を変更する必要はありません ) 。

#### > 音声ストリーム

このカメラはマイクを内蔵しておりませんので、こちらの設定は使用できません。  
( 外部マイクの接続については、サポートの対象外となります )

### ■ ディスプレイ

#### > 画像の設定

・「画像の調整」タブ … 輝度・コントラスト・彩度・シャープネスについて、カメラ映像の調整をすることができます。ミラーリング ( 左右反転 ) 、反転 ( 上下反転 ) についても設定可能です。

・「露出」タブ … カメラの露出設定ができます。

アンチフリッカーは、屋内での使用時にカメラ映像がちらつく場合、お住まいの地域での電源周波数(50Hz/60Hz)を選択すると、ちらつきを軽減することができます。

・「WDR」タブ … 映像のコントラストが大きすぎる場合、WDR ( Wide Dynamic Range ) をONにすると、画質が改善されます。

・「昼間および夜間」タブ … 本製品では使用いたしません。

・「詳細」タブ … 本製品では使用いたしません。

#### > OSD

カメラ映像中に表示される文字 ( デバイス名・日時など ) の設定を行います。

##### 「基本設定」タブ

・大きいフォント → 文字の大きさを切り替えます。

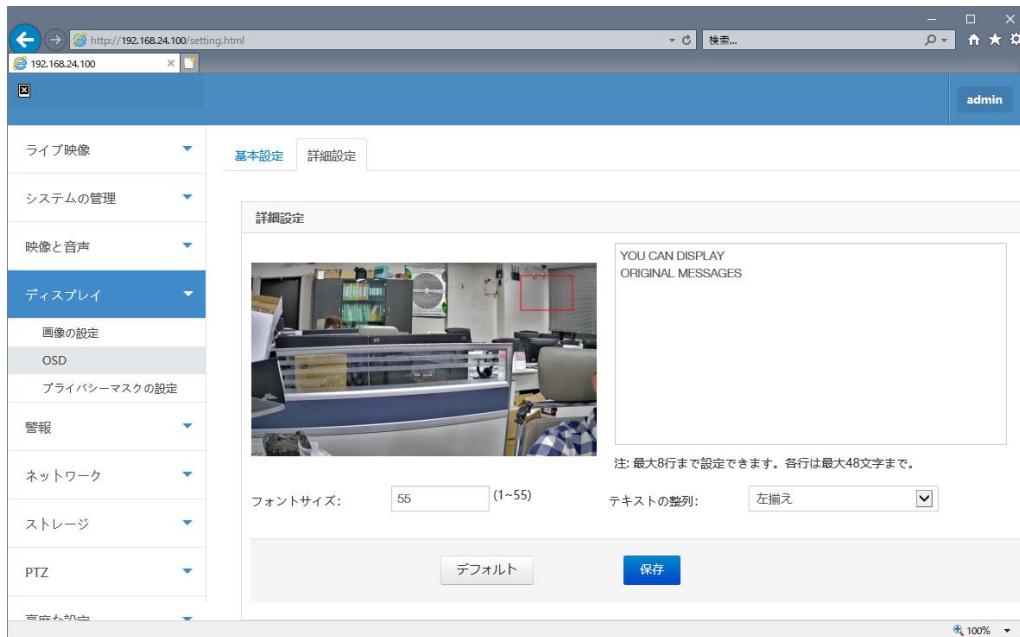
・アラーム中にOSDを点滅させる → この項目は、本製品では使用しません。

・名前の位置/時刻の位置 → デバイス名、日時の表示位置を変更できます。

・時間形式 → 年月日の並び順を変更できます。

##### 「詳細設定」タブ

任意の文字・メッセージを、画面中の任意の場所に表示できます。

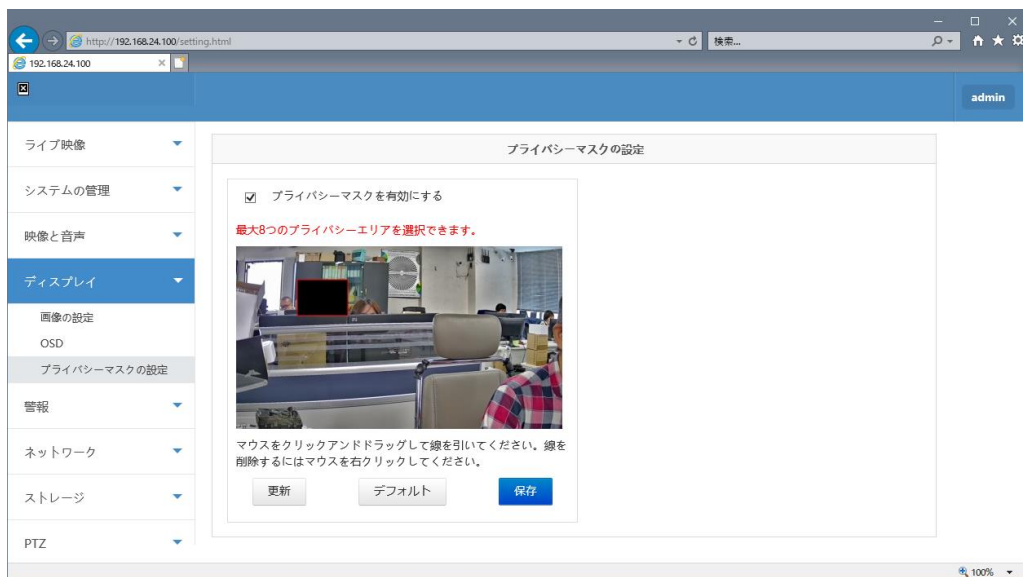


- 画面中の赤枠をマウスでドラッグすることで、文字列の表示場所を変更できます。
- 右側の枠内に表示する文字（8行・48桁）を入力します
  - ※英数字のみ。日本語は文字化けする場合があります。
- フォントサイズ/テキストの整列方法を設定できます。

#### > プライバシーマスクの設定

映像に映したくない場所を隠すことができます。

マスクされた場所は、画面上で黒く塗りつぶされて表示され、顔認識・温度検知も行われません。



- 映像内でマウスをドラッグし、四角形のプライバシーエリアを8つまで設定できます。
- 設定後に「保存」を押すと、エリア設定が保存されます。

- ・プライベートマスクを有効にする → チェックするとマスクが有効になります。  
エリアが設定されている場合は、黒く塗りつぶされて表示されます。  
チェックを外すとマスクが無効になり、設定画面では赤枠のみの表示となります。
- ・「更新 (刷新)」ボタンを押すと、映像が更新されます。
- ・「デフォルト」を押すと、エリア設定がすべて解除されます。

※ いずれの設定も、設定変更後は必ず「保存」を押してください。

## ■ 警報

この項目は、本製品では使用いたしません。

## ■ ネットワーク

### > 基本設定

#### 「TCP/IP」タブ

- ・DHCP → DHCPでIPアドレスを取得します。  
(固定IPアドレスを設定する場合は、チェックを外してください。)
- ・IPアドレス/サブネットマスク/デフォルトゲートウェイ/DNS/  
→ 固定IPアドレスを使用する際に設定してください。

#### 「ポート管理」タブ

こちらの項目は変更せずに使用してください。

### > 詳細設定

→ 本製品ではこちらの項目は使用いたしません。

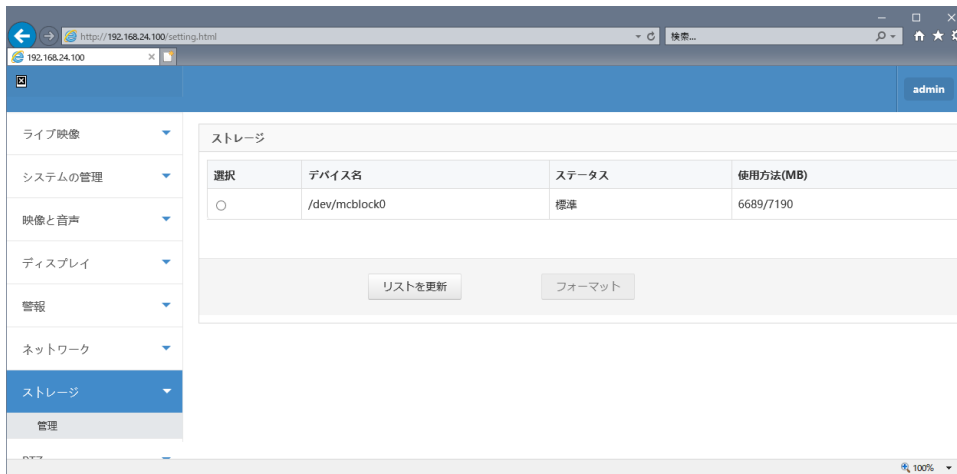
## ■ ストレージ

### > 管理

カメラの内部記憶領域の設定を行います。

ストレージのフォーマット・・・デバイス名左側の「選択」のラジオボタンをクリックし、「フォーマット」を押すと、カメラ内部の記録データを抹消します。





## ■ PTZ

この項目は本製品では使用いたしません。

## ■ 高度な設定

### > 温度の設定

- 温度の設定 → チェックを入れてご使用ください。  
(チェックを外すと、温度検知が働かなくなります。)
- 「デフォルト」ボタン → 設定を初期値に戻します。
- 黒体キャリブレーション → 本製品では使用いたしません。
  
- 温度補正をオンにします → チェックすると温度補正ができます。
- 温度手動校正 → 温度の補正值を設定できます。
- 熱画像スタイル → CMS-WTW123で表示できる温度センサー画像の色調を変更できます。
- 警報音声を有効にする → チェックを外すと、異常温度検知時にカメラからの音声が出なくなります。
- 平常な温度範囲 → 警告しない温度範囲を設定します。
- IO出力 → この製品では使用しません。

### > 顔キャプチャー

この設定項目は本製品では使用しません。デフォルト設定のままご使用ください。

: